

安心院地区 まち協だより

～みんなで築こう！心安らぎ輝くまち 安心院～

第65号 令和5年3月
発行 安心院地区まちづくり協議会
事務局 宇佐市安心院町下毛2115
電話/Fax 0978-58-3225
G-mail ajimutiku@gmail.com
http://www.ajimu-machikyo.com

ちょこっとお手伝いしていただけませんか？

～令和5年度 有償ボランティア スタッフ募集～

まち協設立13年目。ここ安心院地区は、ありがたいことに「ふるさと応援寄付金」のおかげで様々な活動を行うことができる状態にあります。ところが、当初より活動に携わっていただいている部会員の方々の高齢化、活動内容周知不足等々により圧倒的にマンパワーが不足しています。そこで今回、部会員とは別に会員（安心院地区に暮らす方は全て会員です！）の皆様の中から有償ボランティアスタッフを下記の要領で募集いたします。私達が住む安心院で、安心して楽しく暮らせるよう皆さんの「気持ちと時間」を自分の出来る範囲でまちづくりにいかしていただけませんか？

●募集内容

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| ① 朝のあいさつ・交通安全指導（約30～40分） | ⑤ イベント企画（1時間～） |
| ② 花植え・草取り（1～2時間） | ⑥ イベントスタッフ（半日～1日） |
| ③ ゴミ拾い（1～2時間） | ⑦ 写真、動画撮影（1時間～） |
| ④ 草刈り（1～2時間） | ⑧ 調理（1時間～） |



※上記より1つでも複数でも可。

※必要時にSNS等で募集します。できる時だけお手伝いください!!

●ボランティア手当（一例）

軽作業：500円/時、重作業：800円/時+機材借上げ料1,000円～
商品券または現金で支給（1回の支給上限金額あり）



LINE公式アカウントより友達登録をして応募願います。

●応募方法

必要事項を記入の上、Fax、G-mail、持参、LINEにてご連絡下さい。

(フリガナ) 氏名				() 歳
住所				
電話番号 または メールアドレス		募集 番号		

電話/Fax 0978-58-3225 / G-mail ajimutiku@gmail.com

あいさつ運動ポスター ★優秀賞作品★

安心院小学校61名の応募者の中から選ばれた優秀賞作品です。ラシュレに掲示中!!



美化活動

2月19日(日)の美化活動は、生憎の雨のため中止となりましたが、数名の役員と部会員さんでピンポイントでゴミ拾いを行いました。中心部を離れる場所ではマナーの悪いことにビックリ！です。九人ヶ峠・副トンネルの出入口、安心院IC駐車場は、飲料や弁当容器のゴミが特に多い場所でした。



動画完成

見てね



あじむ灯りフェスタ
(3 : 25)



小学校寄席
(10 : 10)



あじむ寄席
(10 : 25)

オオイタサンショウウオのお話

絶滅危惧種



部会の事業の中にある「オオイタサンショウウオの調査」。絶滅危惧種でありながら、宇佐市にその姿をみることが出来ます。今回は、その分布に詳しい小野寿明氏にお話をうかがいました。

オオイタサンショウウオは、10cm~15cmの小型のサンショウウオで「やま山椒魚」と呼ばれています。市内の丘陵地や山間部の比較的低位(40~500m)に広く分布しています。

安心院では12月に産卵して2~3週間で幼生になり翌年6月に山へ移り住みます。産卵期以外は隠れていて姿を見せません。その理由は、体に

- ① 歯がない・爪がない(攻撃力がない)
- ② 体が甲羅やウロコで覆われてない(防衛力がない)からです。

そして暑さが大の苦手です。24°C以上は生存の危機なので地中に潜り、冬眠ならぬ夏眠をします。深いものだと1mも潜ってしまうものもいるそうです。先に書いたような柔らかい体でどうやってそんなに深く潜れるのでしょうか!?

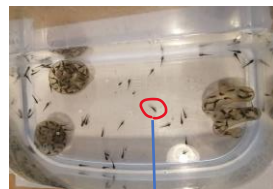
産卵時期になると、決まった産卵場所にその山に住むもの達がいっせいに集まってきます。そこにオスは3日、メスは1日いて全ての産卵をその期間で終えます。卵はバナナの房を2つ繋いだような袋で生みます。

- ① 一つの房に100~150個の卵が入っています。
- ② 一つ一つの卵は、更に小さな袋に入っていてこの中で成長します。
- ③ 卵を食べる魚がない所や時期(冬季)に産みます。

現在、ラシュレに生野氏が飼育している幼生がいます。山に返す5月頃まで見ることができます!



卵。場所は山菜と同じでヒミツ(笑)採取するときは、必ず片方の房だけにして下さい。生態系が守れます。



えさは、赤虫。頭部のヒラヒラはエラです。

てんぐ巣病除去作業

2月26日(日) 安心院・院内ライオンズクラブと当協議会で桜のてんぐ巣病の駆除を行いました。

今年の駆除場所は馬場橋から大佛橋へ続く河川堤防の桜でした。昨年は家族旅行村内の桜の駆除を行いました。

てんぐ巣病は桜の木に巣の様なものが出来て桜の開花を妨げる病気と言われています。開花前のこの時期にライオンズクラブと合同で駆除作業を行っています。もうすぐ桜の季節がやってきます。馬場橋から大佛橋の堤防の桜の下を散歩して春を楽しんでみては!

